

小5

◆歴史人物（3）◆

下巻15回

氏名

得点

各4点
100点

| | | |
|----|---|--|
| 1 | 私は江戸幕府5代将軍です。元禄文化が栄えた時代に、生類憐みの令を出したり、貨幣の質を落としたりしました。 | |
| 2 | 私は6・7代将軍に仕えた儒学者です。正徳の治といわれる政治を行い、長崎貿易を制限したり、貨幣の質を良くしたりしました。 | |
| 3 | 私は紀伊藩から江戸幕府8代将軍になり、享保 <small>きょうほう</small> の改革を行いました。あだ名は米将軍といいます。 | |
| 4 | 私は老中として、株仲間など商業の力を利用した政治を行いました。民衆から嫌われ、天明のききん・浅間山噴火をきっかけにやめさせられました。 | |
| 5 | 私は白河藩から老中になり、寛政の改革を行いました。朱子学以外の禁止など政策が厳しすぎて、最後は民衆に嫌われてしまいました。 | |
| 6 | 私は大阪町奉行の元役人でしたが、天保のききんで苦しむ人々を助けるため、大阪で反乱をおこしました。 | |
| 7 | 私は老中として天保の改革を行い、農村の立て直しや株仲間の解散を行いました。が、改革は短期で失敗しました。 | |
| 8 | 私は伊賀上野出身の俳人です。俳諧を芸術に高めました。東北～北陸を旅した紀行文「おくの細道」が代表作です。 | |
| 9 | 私は人形浄瑠璃や歌舞伎の作者として活躍しました。実際の事件を題材につくった「曾根崎心中」は大ヒットしました。 | |
| 10 | 私は浮世草子（庶民の生活心情を描いた読み物）を書いて流行作家となりました。「世間胸算用」「好色一代男」などが代表作です。 | |
| 11 | 私は蘭学者です。前野良沢さんといっしょに、辞書なしで「ターヘルアナムミア」という医学書を「解体新書」として訳しました。 | |
| 12 | 私は伊勢松阪出身の国学者です。長年、古事記を研究し、「古事記伝」を著しました。 | |

| | | |
|----|---|--|
| 13 | 私は化政文化の時代の浮世絵師です。生涯で3万点もの絵を描きました。代表作は「富獄三十六景」です。外国の画家たちにも影響を与えました。 | |
| 14 | 私は化政文化の時代の浮世絵師です。風景画を主に描きました。代表作は「東海道五十三次」「名所江戸百景」です。 | |
| 15 | ワタシはアメリカ大統領の手紙を持って、蒸気船を含む艦隊で浦賀に来航しました。翌年、神奈川で日米和親条約を結びました。 | |
| 16 | 私は幕府大老として、アメリカと修好通商条約を結びました。反対派を処罰したために江戸城の桜田門外で暗殺されました。 | |
| 17 | 私は長州藩士です。萩に松下村塾を開いて藩士たちを教育しました。が、安政の大獄で処刑されてしまいました。 | |
| 18 | 私は土佐藩出身です。幕府を倒すために、対立していた薩摩藩と長州藩に同盟を結ばせました。 | |
| 19 | 私は江戸幕府の（最後の）15代将軍です。幕府政治がいきづまったため、政権を朝廷に返す大政奉還を行いました。 | |
| 20 | 私は薩摩藩出身です。戊辰戦争の時、勝海舟と江戸城の無血開城をしました。明治政府で征韓論をとなえましたが敗れ、のちに西南戦争をおこしました。 | |
| 21 | 私は薩摩藩出身の政治家です。岩倉具視さんといっしょにヨーロッパなどを視察した後、問20の人物と征韓論で対決しました。 | |
| 22 | 私は土佐藩出身です。征韓論をとなえましたが敗れ、のちに民選議院設立建白書を提出し、自由民権運動をおこしました。また自由党を結党しました。 | |
| 23 | 私は幕末に蘭学を学び、咸臨丸という船で渡米しました。のちに「学問のすすめ」を書いたり、慶応義塾をつくったりしました。 | |
| 24 | 私は肥前（佐賀）出身です。自由民権運動の時代に立憲改進黨をつくりました。早稲田大学をつくったのも私です。 | |
| 25 | 私は長州藩出身で、松下村塾に学び、明治時代に最初の内閣総理大臣になりました。韓国併合の前年に安重根という人物に暗殺されてしまいました。 | |

小5

◆歴史人物（3）◆

下巻15回

氏名

満点 とれ太

得点

各4点
100点

| | | |
|----|---|----------------------|
| 1 | 私は江戸幕府5代将軍です。元禄文化が栄えた時代に、生類憐みの令を出したり、貨幣の質を落としたりしました。 | 徳川綱吉 |
| 2 | 私は6・7代将軍に仕えた儒学者です。正徳の治といわれる政治を行い、長崎貿易を制限したり、貨幣の質を良くしたりしました。 | 新井白石 |
| 3 | 私は紀伊藩から江戸幕府8代将軍になり、享保 ^{きょうほう} の改革を行いました。あだ名は米将軍といいます。 | 徳川吉宗 |
| 4 | 私は老中として、株仲間など商業の力を利用した政治を行いました。民衆から嫌われ、天明のききん・浅間山噴火をきっかけにやめさせられました。 | たぬまおきつぐ 田沼意次 |
| 5 | 私は白河藩から老中になり、寛政の改革を行いました。朱子学以外の禁止など政策が厳しすぎて、最後は民衆に嫌われてしまいました。 | 松平定信 |
| 6 | 私は大阪町奉行の元役人でしたが、天保のききんで苦しむ人々を助けるため、大阪で反乱をおこしました。 | 大塩平八郎 |
| 7 | 私は老中として天保の改革を行い、農村の立て直しや株仲間の解散を行いました。が、改革は短期で失敗しました。 | みずのただくに 水野忠邦 |
| 8 | 私は伊賀上野出身の俳人です。俳諧を芸術に高めました。東北～北陸を旅した紀行文「おくの細道」が代表作です。 | 松尾芭蕉 |
| 9 | 私は人形浄瑠璃や歌舞伎の作者として活躍しました。実際の事件を題材につくった「曾根崎心中」は大ヒットしました。 | ちかまつもんざえもん 近松門左衛門 |
| 10 | 私は浮世草子（庶民の生活心情を描いた読み物）を書いて流行作家となりました。「世間胸算用」「好色一代男」などが代表作です。 | いはらさいかく 井原西鶴 |
| 11 | 私は蘭学者です。前野良沢さんといっしょに、辞書なしで「ターヘルアナトミア」という医学書を「解体新書」として訳しました。 | 杉田玄白 |
| 12 | 私は伊勢松阪出身の国学者です。長年、古事記を研究し、「古事記伝」を著しました。 | もとおりのりなが 本居宣長 |

| | | |
|----|---|-------------------|
| 13 | 私は化政文化の時代の浮世絵師です。生涯で3万点もの絵を描きました。代表作は「富獄三十六景」です。外国の画家たちにも影響を与えました。 | かつしかほくさい 葛飾北斎 |
| 14 | 私は化政文化の時代の浮世絵師です。風景画を主に描きました。代表作は「東海道五十三次」「名所江戸百景」です。 | 歌川広重 |
| 15 | ワタシはアメリカ大統領の手紙を持って、蒸気船を含む艦隊で浦賀に来航しました。翌年、神奈川で日米和親条約を結びました。 | ペリー |
| 16 | 私は幕府大老として、アメリカと修好通商条約を結びました。反対派を処罰したために江戸城の桜田門外で暗殺されました。 | い い なおすけ 井伊直弼 |
| 17 | 私は長州藩士です。萩に松下村塾を開いて藩士たちを教育しました。が、安政の大獄で処刑されてしまいました。 | よしだしょういん 吉田 松陰 |
| 18 | 私は土佐藩出身です。幕府を倒すために、対立していた薩摩藩と長州藩に同盟を結ばせました。 | さかもとりょうま 坂本龍馬 |
| 19 | 私は江戸幕府の（最後の）15代将軍です。幕府政治がいきづまったため、政権を朝廷に返す大政奉還を行いました。 | とくがわよしのぶ 徳川慶喜 |
| 20 | 私は薩摩藩出身です。戊辰戦争の時、勝海舟と江戸城の無血開城をしました。明治政府で征韓論をとなえましたが敗れ、のちに西南戦争をおこしました。 | さいごうたかもり 西郷隆盛 |
| 21 | 私は薩摩藩出身の政治家です。岩倉具視さんといっしょにヨーロッパなどを視察した後、問20の人物と征韓論で対決しました。 | おおくぼとしみち 大久保利通 |
| 22 | 私は土佐藩出身です。征韓論をとなえましたが敗れ、のちに民選議院設立建白書を提出し、自由民権運動をおこしました。また自由党を結党しました。 | いたがきたいすけ 板垣退助 |
| 23 | 私は幕末に蘭学を学び、咸臨丸という船で渡米しました。のちに「学問のすすめ」を書いたり、慶応義塾をつくったりしました。 | ふくざわゆきち 福沢諭吉 |
| 24 | 私は肥前（佐賀）出身です。自由民権運動の時代に立憲改進黨をつくりました。早稲田大学をつくったのも私です。 | おおくましげのぶ 大隈重信 |
| 25 | 私は長州藩出身で、松下村塾に学び、明治時代に最初の内閣総理大臣になりました。韓国併合の前年に安重根という人物に暗殺されてしまいました。 | 伊藤博文 |